



さいとう かずふみ
齋藤 和文
(公明会)

産業振興
環境

令和7年度静岡県側の富士登山について

問 入山料4000円の導入や規制周知について。

部長 静岡県側は令和7年度から入山料を4000円にする条例案を県議会に提出中。(その後可決された。) 昨年より導入した事前登録システムをベースにスマホで事前学習から入山料支払いまで完了できるシステムの構築を進めている。そのために入山料や規制に関する情報発信に注力し、SNSなどの活用、登山関係の事業者に対して積極的な周知を行っていく。

災害廃棄物処理の現状と対応について

問 被害想定レベル1(東海地震等)・レベル2(南海トラフ巨大地震)の災害が起き発生数量と仮置場必要面積と確保率について。

部長 レベル1(マグニチュード8程度)では、発生想定量14.8万トン、必要面積14.5万㎡

に対し、確保率72%である。レベル2(マグニチュード9程度)では、発生想定量40.6万トン、必要面積39.9万㎡に対し、確保率26%である。

問 平成29年6月一般質問でも行ったが、確保率は上昇している。まず市有地の中で、朝霧霊園入口の敷地、白糸自然公園の未整備エリアなどは候補地に入らないか。その他民有地についてはどうか。

部長 提案があった場所については、可能性が全くない場所ではないと思われる。3月末には新たな被害想定が出ると報道がある中で、災害に対する対策や廃棄物の置き場問題など、提案いただいた場所を含めて、どのように生かしていくのか、活用していくのか、しっかりと頭において検討する必要があると考えている。



ひらした なおき
平下 尚己
(明和)

教育

スポーツによる活力をまちづくりにいかすことについて

問 プロバスケットボールチーム「ベルテックス静岡」のプレシーズンゲームの開催日は。

部長 9月6日(土)及び9月7日(日)予定。

問 対戦相手は。

部長 現在未定ではあるが、ベルテックス静岡が相手方との調整により決定する。

問 市民及びバスケットボール各年代チームの関わりをどのように考えているか。

部長 ベルテックス静岡との調整が必要だが、エスコートキッズやコートスイーパー、リバウンドスタッフ等提案していき、市民の皆さんがこのゲームに関わることができ、盛り上げられる企画をベルテックス静岡と共に考えたい。

問 スポーツ振興課以外の関連課は、どのよう

に施策と連携させていくのか。

部長 主催者側との調整が必要だが、市内、県内だけでなく、県外からの来場者も多く見込まれることから、富士宮市の魅力や観光PR、地元特産品の紹介等の情報発信について関連部署と連携し、主催者の意向を確認しながら、富士宮市を広く知っていただけるような町のPRブースを設けるなど富士宮市の魅力を最大限に引き出し、地域活性化につなげていけるよう工夫を検討したい。

市長 バasketゴールを更新し、施設整備をしっかりとってきているので、ぜひ期待していただきたい。

※ベルテックス静岡とスポーツの取組に関するパートナーシップ協定を令和6年7月9日締結。
協定内容：スポーツの振興・スポーツを通じた子どもたちの健全育成・スポーツを通じたにぎわいの創出